

■第17回地域関連研究発表会

東三河地域内で、地域研究を行う3大学（愛知大学、豊橋技術科学大学、豊橋創造大学）の協力により、地域研究紹介の場として、卒業論文・修士論文等の発表会を開催した。

愛知大学から5名、豊橋技術科学大学から4名、豊橋創造大学から3名の発表があった。（詳細は、機関誌「東三河地域研究」通巻109号を参照。）

(1) 日時：平成23年3月15日（火）13：30～17：00

(2) 場所：豊橋市民センター 6階 多目的ホール

(3) 発表者：

- ①「豊橋市北部地区コミュニティバス「柿の里バス」の利用実態分析と改善策の検討」
森 健 一 郎 氏 （豊橋技術科学大学大学院工学研究科建設工学専攻修士2年）
- ②「地方都市の市街化調整区域における土地利用マネジメントに関する研究
—開発許可条例導入の効果と課題に着目して—」
藤 原 郁 恵 氏 （豊橋技術科学大学大学院工学研究科建設工学専攻修士2年）
- ③「意識調査に基づく中山間地域への定住・交流促進策のあり方についての基礎的検討」
横 澤 和 也 氏 （豊橋技術科学大学工学研究科博士前期課程
建築・都市システム学専攻1年）
- ④「豊川稲荷表参道商店街の景観整備におけるまち並み印象評価に関する研究」
高 橋 有 佳 里 氏 （豊橋技術科学大学大学院工学研究科建設工学専攻修士2年）
- ⑤「愛知県豊根村旧富山村における合併とその後の村の変化」
谷 川 正 樹 氏 （愛知大学文学部人文社会学科地理学専攻4年）
- ⑥「水窪町における合併の目的と、合併後の変遷」
松 島 寛 樹 氏 （愛知大学文学部人文社会学科地理学専攻2年）
- ⑦「水窪町における観光の可能性」
伊 藤 洋 充 氏 （愛知大学文学部人文社会学科地理学専攻3年）
- ⑧「浜松市水窪町における公共施設の立地とその住民利用」
岩 垣 高 広 氏 （愛知大学文学部人文社会学科地理学専攻3年）
- ⑨「土壌・地下水汚染にかかわる日本と台湾の比較研究—利害関係者の対応分析—」
陳 淑 珮 氏 （愛知大学大学院文学研究科地域社会システム専攻2年）
- ⑩「若年者と高齢者における立位での有効支持基底面の比較
～高齢者の転倒防止に向けて～」
久 野 智 史 氏 （豊橋創造大学リハビリテーション学部理学療法学科3年）
- ⑪「光弾性縞画像を利用した足趾部加重訓練法に関する研究」
杉 本 俊 樹 氏 （豊橋創造大学保健医療学部3年）
- ⑫「視覚情報を活用した大腿義足装着者の姿勢保持に関する研究」
笠 原 礼 音 氏 （豊橋創造大学保健医療学部3年）